

町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

災害時の初動対応をマニュアル化

学校施設アクションカード完成報告会

役場仮設庁舎で3月24日、学校施設アクションカードの完成報告会が行われました。

このカードは、町と三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(東京都)が、町教育委員会と津森小学校の協力を得て作ったものです。教職員は、勤務時間内の大規模災害発生時、児童の安全確保を最優先としながら、学校施設を避難所として開設する必要があります。カードには、その時にとるべき行動が順番に示されています。今後、町内全ての学校で作成し、災害に備えます。



和田寿一常務執行役員(中央)が持っている物が学校施設アクションカード



覚書を締結した熊本市の市長と上益城郡5町の町長

広域連携で効率的なごみ処理

可燃ごみの広域処理に関する覚書締結式

熊本市役所で3月30日、熊本市と上益城郡5町との可燃ごみの広域処理に関する覚書締結式が行われました。

現在、郡内5町は共同で、御船町に新しい広域ごみ処理施設の整備を進めています。しかし、熊本地震の影響などにより、稼働開始が令和12年度以降となる予定で、老朽化が進む現在のごみ処理施設を、新施設の稼働開始まで維持することが難しくなっています。

このような背景で、令和7年度から新施設稼働開始まで、可燃ごみ処理を同市に委託する覚書を交わしました。

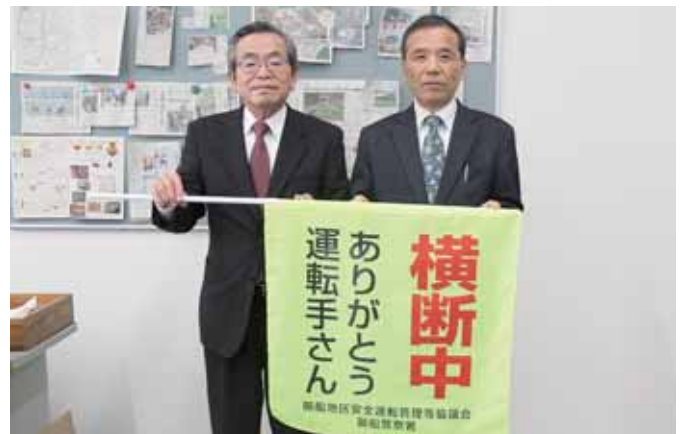
交通安全に一役買います

御船地区安全運転管理者等協議会から横断旗贈呈

交流情報センターミナテラスで4月8日、御船地区安全運転管理者等協議会から町教育委員会へ横断旗100本が贈呈されました。同協議会は、毎年、御船警察署管内の教育委員会へ順番に横断旗を贈っています。

この横断旗は、町内の各小中学校に配置され、保護者や先生、地域のボランティアたちが行う、通学路の見守り活動などに活用されます。

川端康成益城副支部長は、「この旗を活用し、子どもたちを守ってほしい」と話しました。



横断旗を掲げる川端益城副支部長(左)と酒井教育長

Best Smile

今月のベスト笑顔

